

学校だより 「花里の子」

令和7年度 第19号 (令和8年1月7日)

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

あけましておめでとうございます



12日間の冬休みを終え、学校に子どもたちが戻ってきました。落ち着いた雰囲気の中、各家庭でしっかりと充電された子どもたちと3学期の始業式を迎えることができました。子どもたちの表情から、充実した冬休みであったことが感じられます。

今日から始まる3学期は、一年で一番短く、授業日数は始業式と修了式を含めても51日しかありません。6年生は、これより3日短くなります。3学期は、今の学年のまとめと次の学年に向けての準備をする大切な学期です。子どもたちが一歩ずつ、前に向かって進んでいくことができるよう、職員一丸となって、教育活動に取り組んでいきたいと考えます。

2026年も引き続き「ONE HANASATOの協育」にご協力をお願いいたします。

「やさしさ いっぱい」の3学期になりますように！

始業式では、学校がもっと好きになるシリーズから、『ぼくはなきました』(くすのき しげのり:作 石井 聖岳:絵 東洋館出版社)を紹介しました。

【あらすじ】

参観日に自分のいいところを発表することになったぼくは、一生懸命に自分のいいところを考えます。でも、いくら考えても、思い浮かぶのは、友だちのいいところばかり。「ぼくにはいいところなんて無いんだ・・・。」と泣きそうになったぼくに先生がそっと教えてくれました。ぼくには分からなかったぼくのいいところ。

一人ひとり、いいところがあります。でも、自分のいいところは、自分では見えにくいのです。花里の子は、人のいいところを見つけることができる優しい心の持ち主がいっぱいです。お互いにいいところを見つけて、伝え合ってははどうでしょう？ おうちの人や友だちに教えてもらって、自分のいいところが、たくさん見つかる3学期にしてほしいです。お子様のいいところ見つけにご協力をお願いします。

花里の子の健やかな成長を願って

今年も花里小学校地区自治協議会から立派な鏡餅をいただきました。今年は、前庭の台柿を干し柿にして飾り付けました。お餅の下には、校庭の南天の葉を敷きました。今年も子どもたちが大活躍の一年になりますように・・・。

1月11日(日)

9:00～グリーンウォークラリー

11:00～どんど祭り (花里小学校運動場)



厚生労働大臣賞

金賞

第19回 ビルメンテナンス こども絵画 コンクール 入賞しました！



銅賞 (44名)



夏休みに「未来のおそうじ」をテーマに絵をかきました。「第19回ビルメンテナンスこども絵画コンクール」に応募したところ、46人の作品が賞を受けました。どの作品にも子どもたちのアイデアがいっぱい詰まっています。

また、3年連続で「学校賞」もいただきました。もうすぐ、表彰状とともに「学校賞」の副賞も届くと思います。届いたら校長室で表彰式を行う予定です。

新しい年もみんなで力を合わせて掃除を頑張り、学校をピカピカにしたいと思います。